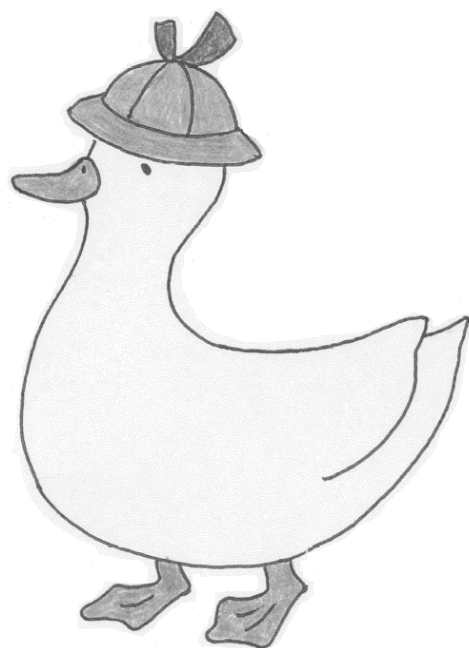


令和6年度

幼稚園のしおり



千代田区立番町幼稚園

東京都千代田区六番町 8

電話 03〔3263〕3725

FAX 03〔3263〕3743



BANCHO KINDERGARTEN

目 次

1	番町幼稚園の教育	1
2	幼稚園生活を楽しく過ごせるように	2
3	楽しい幼稚園の生活	3
4	幼稚園にいらっしゃる時には【保護者の皆様】	5
5	登園・降園について	6
6	園と家庭との連絡	8
7	保健関係	9
	出席停止解除願	10
	園医・地図	13
8	幼稚園の行事	
	儀式	14
	安全指導・避難訓練	15
	遠足（持ち物、バスの集合場所）	17
	健康診断・測定・プール・水遊び・親子で遊ぼう	18
	誕生会・英語で遊ぼう	19
	季節的行事	20
	親子スポーツデー・番町子ども劇場	23
	小さな図書館・保護者会等・子育て相談	24
9	園生活に必要な用品	
	園で用意するもの	25
	ご家庭でご用意いただくもの	26
10	幼稚園での服装について	31
11	預かり保育（そら組）について	32
12	番町幼稚園の歌	35

1 番町幼稚園の教育

幼稚園教育は、幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うことを基本としています。また、幼稚園は子どもが初めて出会う学校でもあります。そのため、以下の3点を重視しています。

- 幼児は安定した情緒の下で、自己を十分に発揮することにより、発達に必要な体験を得ていくものであることを考慮し、幼児の主体的な活動を促し、幼児期にふさわしい生活が展開されるよう、意図的・計画的な指導を行います。
- 幼児の自発的な活動としての『遊び』は、心身の調和のとれた発達の基礎を培う上で、重要な『学習』であることを考慮し、遊びを通して総合的な指導を行います。
- 幼児の発達は、心身の諸側面が相互に関連し合い、多様な経験を積み重ねながら形成されていくことから、「健康」「環境」「人間関係」「言葉」「表現」の5つの領域を視野に入れた総合的な指導を行います。また、幼児一人ひとりの特性に応じ、発達の課題に即した指導を行います。

教育目標

(1) 幼稚園の教育目標

人間尊重の精神に基づき、自己を十分に発揮しながら主体的に行動し、友達との関わりの中で互いのよさを認め合う、知・徳・体バランスのとれた心豊かで健康な幼児の育成をめざし、次の目標を設定する。

- ◎考える子（主体的に生活や遊びを楽しむ子ども）
- 思いやる子（自分も相手も大切にできる子ども）
- やりぬく子（最後まで諦めずにやり遂げる子ども）

(2) 幼稚園の教育目標を達成するための基本方針

- ◎教師との信頼関係を基盤に情緒の安定を図り、伸び伸びと自分の思いを表現して活動する中で、主体的に行動する喜びと、充実感が味わえるようにする。（自立心）
- ◎身近な環境に興味や関心をもち、主体的に関わる体験を積み重ねていく中で、考えたり工夫したりして諦めずにやり遂げる喜びや、創造する喜び、表現する喜びを味わえるようにする。（思考力の芽生え 豊かな感性と表現 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚）
- ◎自然に触れる学びや、豊かな直接体験を通して知的好奇心を高め、自然の事象や変化に心を動かしたり、慈しみの心や命の大切さに気付いたりする感性を培う。（健康な心と体 思考力の芽生え 自然との関わり・生命尊重）
- ◎友達と十分に関わって遊ぶ中で、言葉で互いの考えを伝え合い、集団の中で自己の力を発揮する喜びを味わうとともに、自分のよさに気づき、気持ちを調整しながら折り合いをつける等、互いを尊重する態度や道徳性の芽生えを培う。（協同性 道徳性・規範意識の芽生え 言葉による伝え合い）
- 年齢の異なる幼児や小学生、近隣の保育所、地域の方々等との関わりを重視し、身近な人への憧れの気持ちや自己有用感を高め、持続可能な社会作りのための課題解決に必要な能力・態度の基礎を培う。（社会生活との関わり）
- 幼児が互いの違いに気付いたり、諸外国の多様な文化や、障害のある人たちに触れたりする中で、受け入れ合い、認め合う態度や人権感覚を身に付ける。（協同性 社会生活との関わり 道徳性・規範意識の芽生え）
- 身体を十分に動かして遊ぶことで体力向上を図るとともに、進んで運動しようとする意欲や失敗を恐れずに挑戦する態度と安全に対する構えを養い、健康な心身を育む。（健康な心と体）
- 家庭や地域、関係機関等と情報を共有し連携を強化し、組織的、計画的に教育活動の質の向上を図り、学校評価を生かした社会に開かれた特色ある番町の教育を充実・発展させていく。

2 幼稚園生活を楽しく過ごせるように

幼稚園教育は、子どもにとって、社会生活の第一歩です。楽しく生活するために、家庭生活では次のことに心がけて、少しずつ身に付けていくことができるようにしましょう。

○生活を見直してみましょう

<自分のことは、自分でしようとする意欲がもてるようにしよう>

そのためには扱いやすい所持品の準備（衣服や用品など）が大切です。

『身のまわりのことを、自分でしようとしていますか？』

- ・衣服の着脱や靴の脱ぎ履きを一人で行う。
- ・排泄（紙を使つての始末）をする。
- ・手を一人で洗う。
- ・食事は食べさせてもらうのではなく自分で食べる。
- ・鼻をかむ。
- ・遊んだものを片付ける。
- ・困ったことやしてもらいたいことを、言葉で伝える。
- ・自分のものは自分で持つ。

<生活のリズムは、子ども中心に考えましょう>

『早寝・早起き・朝ごはん』を基本に生活リズムを作ります。

- ・早寝、早起き 幼児の睡眠時間は、10～13時間必要です。
遅くとも、20時～21時の間に就寝させ、朝型の生活にしましょう。
- ・食事 朝食は必ずとるようにしましょう。
バランスのとれた食事と、よく噛んで食べる習慣を心がけましょう。
- ・排便 便は健康のバロメーターです。毎朝する習慣をつけましょう。

<挨拶をする気持ちのよさを伝えましょう>

お家の方がよいモデルになりましょう。

「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「いただきます」

「ごちそうさま」「ありがとう」「ごめんなさい」「おやすみなさい」

学級の方だけでなく番町幼稚園の方に出会ったら、挨拶しましょう。

また、保護者同士だけでなく、お世話になっている地域の方々にも、親子で気持ちのよい挨拶をするように心がけましょう！

そのためには

(1) 自分の名前を、正しく言える。(姓・名)

(2) 呼ばれたら「はい」と返事をする。 などの習慣をつけましょう。

3 楽しい幼稚園の生活

元気な挨拶が
楽しい一日の始まりです

- ・ 保護者の方と手をつないで、一緒に登園します。
- ・ 通用門にて親子で元気に挨拶をします。
- ・ 地域の方や保護者の方々とも、挨拶を交わしましょう。

自分のことは自分でします

健康な心と体を育むために



- ・ 登降園時など、カバンや帽子は自分で持ったり身に付けたりします。
- ・ 靴を履き替えます。
- ・ 手洗いをします。
- ・ 水筒を出し、帽子とカバンをロッカーに入れます。
- ・ お弁当の時の準備や片付け、衣服の着脱も自分でします。

【遊びは学び 幼児の大切な教育活動です】

各学年にふさわしい遊びと
異年齢児との交流活動を経験します



自然体験の充実！



戸外で元気に体を動かして

自然に親しみ豊かな心情や感性を育み
知的好奇心を高めます。

- ・ 野菜や花、稲作など、発達に応じた栽培物を育てながら、生命の大切さ、自他を思いやる豊かな心情を育みます。
- ・ 友達と継続して飼育栽培物の世話をしていく中で、協働の喜びを味わいます。また、獣医など専門家の話を聞くことで、命の大切さについても学びます。
- ・ 友達と自然物に探究心をもって繰り返し関わる中で発見の喜びを味わいます。
- ・ 生物の多様性や共生などを感覚的に実感できる体験も積み重ねていきます。

様々な体を使って遊ぶ楽しさを味わいます。

- ・ 鬼遊び、かけっこ、ボール遊びや縄跳びなど、力一杯体を動かして遊びます。
- ・ 砂遊び、水遊び、泥遊びなどで、砂や水の感触を十分に味わいます。
- ・ ルールを守って遊び、安全に生活する習慣を身に付けます。
- ・ 朝と昼にスポーツタイムを実施し、様々な体の動きを楽しみながら体の使い方を学びます。

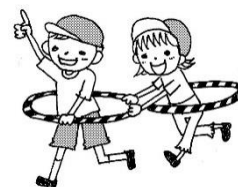
室内でじっくり遊びます



安定した情緒・主体性を育みます。

- ・ 保育室や廊下、遊戯室、絵本のコーナーなど、好きな場所で自分から遊びを見つけて遊んだり、友達と遊んだりします。
- ・ 自分で考えたり工夫したりしながら、目的の実現に向けて取り組み、やり遂げる満足感や達成感を味わいます。
- ・ 先生の話友達と一緒に聞いたり、新しい遊びを覚えたりします。
- ・ いろいろなことに興味をもち、挑戦意欲をもって取り組みます。

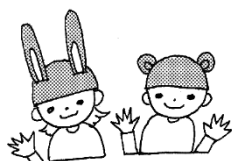
いろいろな友達と遊びます



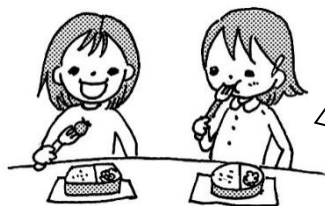
喜んで話を聞く態度・人と関わる楽しさ・思いやりを育みます。

- ・みんなで歌ったり踊ったり、絵本や紙芝居を見たりします。
- ・鬼遊びやゲームなど、ルールのある遊びを友達と一緒にします。
- ・他の学級の友達や、他の学年の友達、小学生との関わりも楽しめます。
- ・遠足や誕生会などの行事や集会に参加し、幼稚園のみんなで楽しめます。
- ・友達と遊びながら、約束やきまりを知っていきます。
- ・様々な場面で友達と関わる中で、相手の思いや考えに気付いていきます。

感じたこと、考えたことを自分なりに表現します



みんなと一緒に、お弁当をいただきます
—食育の推進—



- ・お弁当を楽しく食べます。
- ・食事のマナーを知り、みんなで楽しく食べます。
- ・自分たちで育てた栽培物を収穫し調理して食べます。
- ・苦手な食物も食べてみようという気持ちを持ちます。

感じたことを表現する楽しさや
考えたことを実現する喜びを味わいます。

- ・歌ったり踊ったり、感じたことを体で表現して楽しめます。
- ・クレヨンや絵の具などで伸び伸びと描いたり、空き箱や粘土、様々な材料や素材を使っていろいろなものを作ったりすることを楽しめます。
- ・遊びの中で身近な材料を使い工夫して作ります。
- ・自分の思いや考えを言葉で表現する喜びを味わいます。
- ・様々な行事や伝統文化に触れ、遊びに取り入れたり、製作活動を楽しんだりします。

うめ組（5歳児）になったら、こんなこともします

自分も周りの人も大切にする心を育みます。

身近な動植物の世話や生活に必要な当番活動などを進んで行います。

- ・自分たちで育てた収穫物を使って調理をします。
- ・地域に出かけて様々な人との触れ合いを持ちます。
- ・幼稚園の年長組としての自覚をもって、みんなのために役立つ仕事をします。



さようなら

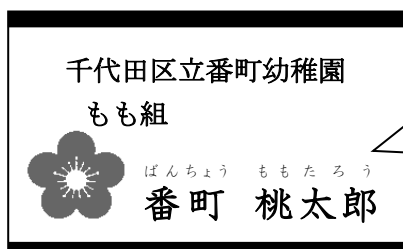


「また、明日も遊ぼうね」お迎えの人と一緒に、
手をつなぎ、安全に気をつけて帰ります。

4 幼稚園にいらっしゃる時には【保護者の皆様】

- 普段送迎される保護者の方、行事などの際に参観されるご家族などの方の分の保護者用名札を4枚お渡しします。保護者用名札を追加で希望される方は、担任または職員室までお声かけください。保護者用名札を入れるケースは各ご家庭1つ園からお配りします。それ以上必要な方は、ご家庭でご用意いただき、登降園を含めて来園の際には着用してください。

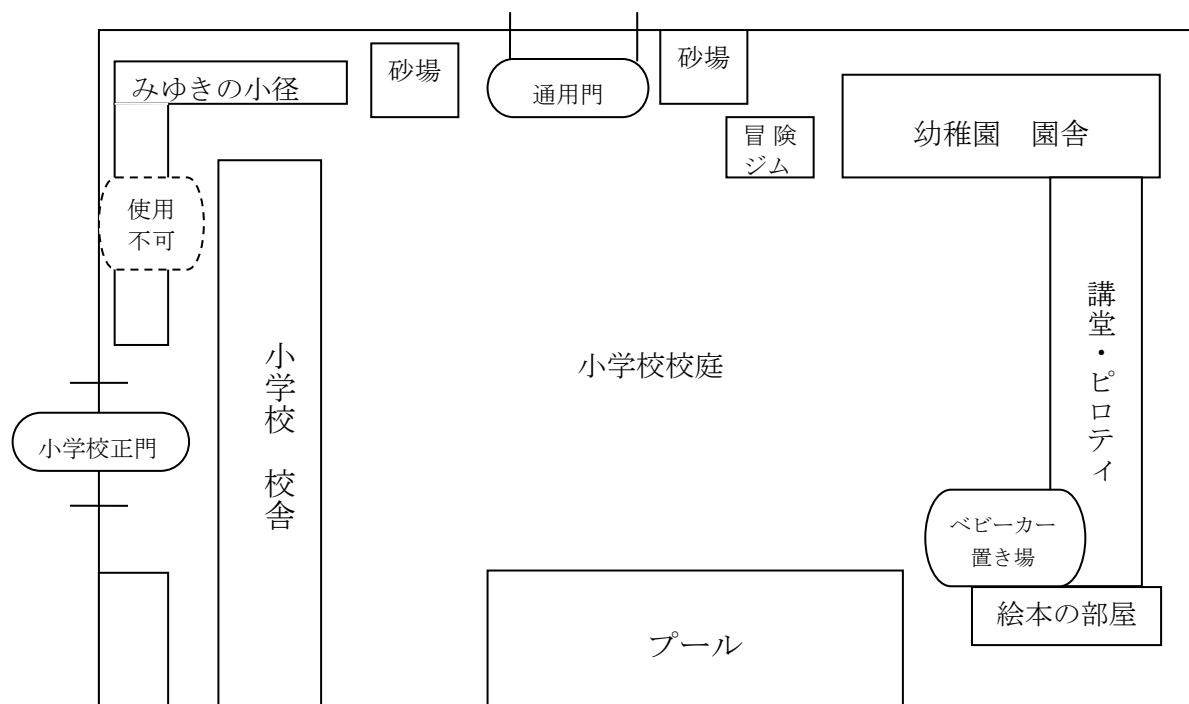
名札の色はお子さんの進級に合わせて毎年変わります。新しいものをお配りしましたら古いものは、各ご家庭で処分してください。



「お子さんのお名前」
「ふりがな」をご記入
ください。

- 校庭の舗装保護のため、かかとが細くとがっている靴は不可とさせていただきます。
- 校庭では小学校の体育の授業等行っていますので、妨げにならないよう校庭の端を通る等、注意してお入りください。
- 保護者会等、幼稚園園舎に入る時は、スリッパや上靴をご持参ください。外靴は、外靴を入れる袋をご持参いただきお持ちになるか、「絵本の部屋」の前の靴箱に入れてください。
- 幼児や児童の教育活動の妨げにならないよう、ベビーカーは「絵本の部屋」の前に置いてください。
- 遅刻や早退、預かり保育の送り迎えなどで、開門時間以外に幼稚園に入る場合には、通用門横のインターホンを押し、「学年、お名前、用件」をお伝えください。お名前を確認後、開錠いたします。

〈幼稚園・小学校配置図〉



5 登園・降園について

- 登園時間は8時45分から55分です。出迎えている教職員に、親子で朝の挨拶をして入りましょう。健康で安全な園生活を送る上でも、時間を守るようにしてください。
- 送り迎えなどで園にいらした時は、必ず保護者用名札と、腕章を着用してください。
入園時にお渡しする「腕章」は、登降園時に保護者の方が付けてご使用ください。修了・転園時には園に返却していただきますので、3年間、無くさないように管理をお願いします。(園で番号を控えています。)
- 降園時刻は時期によって異なりますので、幼稚園だよりをご覧ください。
全学年、ピロティにて降園時刻の5分前に、担任よりその日の保育のことや翌日の連絡事項についてお話しします。幼稚園だよりでお知らせする時刻の10分前に開門しますので、お並びください。
- 降園場所は、3歳児は前庭、4・5歳児はピロティです。(天候や時期、行事などによって迎えの場所を変更する場合があります。)
- 担任と「さようなら」の挨拶をして帰りましょう。
- 保護者の方が必ず送り迎えをしてください。他の人に依頼をする時は、相互に必ず連絡を取り合い、幼稚園にもその旨をお知らせください。その際、口頭ではなく、メモ(簡単なもので結構です)でお知らせください。
- ベビーシッターなど定期的に同じ方が送り迎えをされる場合は、事前に顔写真と身分証をお持ちください。また、ベビーシッターなど送り迎えをされる方も、保護者用名札を必ず付けてください。
- 通園時のカバン・帽子は、必ず園児が身に付けるようにしましょう。
- 通園は徒歩が原則です。自動車、自転車での来園はご遠慮ください。
- 登園時は通用門の前に出す可動式のホワイトボード、降園時は玄関のホワイトボードを必ずご確認ください。連絡事項等があります。
- 道路での立ち話は、通行の妨げになりますのでご遠慮ください。
- 遅刻されて登園する場合は、予め連絡を入れ、安全管理上、職員室に寄って登園された旨を伝えていただいてから、お子さんを直接学級の教員に引き渡してください。
- 欠席や遅刻、早退について必ず「すぐーる」か、電話にてお知らせください。事前に欠席等が分かっている場合も同様です。
登園後の早退についてのご連絡は、必ず電話にてお知らせいただくようお願いいたします。

「すぐーる」での欠席、遅刻、早退連絡は、8時15分までをお願いいたします。

8時15分を過ぎる場合には、登園時に直接メモをお渡しいただくか、幼稚園にお電話ください。

千代田区立学校・園の気象状況による臨時休園の対応について（区通知内容）

- 1 千代田区の対応・考え方

台風や大雪などにより、登下校の安全確保に支障をきたしたり、交通網の混乱が予測されたりする場合には、幼児・児童・生徒の安全を最優先した上で区として統一して休校の判断をします。
- 2 休校の判断と周知
 - (1) 千代田区教育委員会は、前日以前に、気象状況により幼児・児童・生徒の登下校の安全確保に支障をきたし交通機関の混乱等が予想される場合は、区立全学校・園に休校等の指示をします。
 - (2) 前日以前に、休校等の指示がない場合でも、当日午前6時の時点で下記の特別警報・警報が千代田区に発令された場合は、区立全学校・園は、1日休校・休園とします。

ア「特別警報（大雨、強風、大雪、暴風雪等）」が発令された場合

イ「暴風警報」「暴風雪警報」「大雪警報」「大雨警報」「洪水警報」が発令された場合
- 3 その他
 - (1) 本通知において、園とは幼稚園・こども園（短時間）を示します。
 - (2) 学校を休校とする場合は、朝の登校時刻と同じ時刻に学童クラブを開校します。
 - (3) 登校となる場合でも、区域外通学者は地域によって気象状況が異なり、交通事情、家庭の状況等で登校・登園に支障があると家庭で判断された時は、安全が確認できるまで自宅にて待機させるようご周知ください。気象や地域の状況を理由として登校・登園できない場合は、「欠席」や「遅刻」の扱いにはなりません。（登校・登園できなかった場合は、「出席を必要としない日」の扱いになります。）
 - (4) 登校（園）後の気象状況の悪化に伴い、区の判断基準とする警報等の発令又は発令が予想される場合は、今まで通り各校園において下校・降園を判断するものとします。
 - (5) 千代田区のホームページの「子育て・教育」に、休校となる区の判断基準及び気象庁の警報等の発令状況の確認をリンク先として掲載しておきます。ご参照ください。

千代田区の気象庁による警報等の
発令状況が確認できます。



千代田区 政策経営部 災害対策・危機管理課の気象状況における防水対策について

○気象庁が水防活動用に行う気象等の警報等【気象業務法第14条の2（予報および警報）】

種類と発表基準

種類		発表基準	
警報	大雨	浸水害	雨量基準 3時間雨量 100mm
		土砂災害	土壌雨量指数基準 174
	洪水		雨量基準 3時間雨量 100mm
			流域雨量指数基準 —
			複合基準 —
			指定河川洪水予報による基準 神田川〔番屋橋・和田見橋・南小滝橋・飯田橋〕
	暴風	平均風速	25m/s
	暴風雪	平均風速	25m/s 雪を伴う
	大雪	降雪の深さ	24時間降雪の深さ 20cm
	波浪	有義波高	—
	高潮	潮位	4.0m

○現在、気象庁が発表する警報には、前表のように、「大雨警報」「洪水警報」「暴風警報」「暴風雪警報」「大雪警報」「波浪警報」「高潮警報」「津波警報」がある。このうち、「高潮」、「波浪」、「津波」については、区内で大きな被害が出ることは想定されていない。「暴風警報」「暴風雪警報」については、雨や雪を伴い、屋根瓦が飛ばされる。樹木が倒れる。煙突が倒れる。などの風速 25m/s 以上の風が吹く状態で、どの自治体でも学校・園を臨時休校とする場合が多い。本区では、さらに、河川等の地理的状況から、「大雨」や「洪水」についても、区内の学校・園では荒川や日本橋川・神田川の氾濫により浸水が想定される箇所もあります。「大雨警報」や「洪水警報」の発表によって確実に浸水するとは一概に言えませんが、これらの警報がその要因になる可能性があるため「暴風警報」「暴風雪警報」「大雨警報」「洪水警報」の4つの発令をもって、区立全学校・園は、1日休校・休園の判断基準とする。

◎参考

- ・大雨や暴風などの警報が発令された場合の国や都が示す臨時休校等についての法令根拠はない。
- ・多くは学校の判断に任されているが、学校により判断が異なったりすることへの混乱や負担を考慮して、教育委員会があらかじめ基準やマニュアルを作っているところもある。
- ◆「特別警報」（気象庁）は、警報の発表基準をはるかに超える現象に対して発表し、その発表基準は、地域の災害対策を担う都道府県知事及び市町村長の意見を聞いて決める。

6 園と家庭との連絡

- (1) 毎月1回「幼稚園だより」を発行しています。行事予定、お知らせについては、このお便りでご確認ください。
- (2) 「学年だより」を発行しています。子どもたちの園生活や、指導の経過についてお知らせするものです。お子さんの園生活を知る手掛りにしてください。
- (3) 専用アプリによる連絡システム「すぐーる」を利用しています。園からの情報伝達の他、保護者の方からの欠席連絡、アンケート機能を利用した様々なアンケートや預かり保育の申込などに使用します。
登録するためにお一人ずつ、ID とパスワードを配布します。配布された後は早めにご登録ください。
大切な連絡事項につきましては、既読確認機能を付けます。メッセージを確認しましたら、指定のボタンを押してください。
- (4) 幼稚園でお預かりしている園児の住所録等の使用については、災害時や事故時等、緊急の場面に備え、幼稚園のみに限定しております。目的外の個人使用は一切いたしません。また、名前や写真、住所等個人情報の記載された配布物の取り扱いや管理、文書の処理等は、個人情報保護条例に則り適切に行います。
- (5) 園生活の様子や指導についてご理解いただき、ご家庭と幼稚園との連携をより深めていくために、保護者会・保育参観・懇談会・個人面談等を行います。
 - ① 保護者会全体会・学級懇談会・保育参観等には、できる限りご出席ください。なお、やむをえず欠席される場合は、連絡もれを防ぐため、必ずお知らせください。また、内容は出席された方にお聞きになってください。
 - ② 安全管理上、必ず保護者用名札の着用をお願いいたします。
 - ③ 上履き（スリッパなど）をご持参ください。外靴、ベビーカーに関しては、P 5「幼稚園にいらっしゃる時には」をご参照ください。紛失等、園では責任を負いかねます。ご承知おきください。
 - ④ 保育参観等の場合、小さいお子さんをお連れの方は、安全面を考慮し、お手元から離さないようにお願いします。
 - ⑤ 保育参観・参加時及び日常保育中のカメラ・ビデオ、スマートフォン等での撮影はご遠慮ください。お子さんの動きや言葉を実際目で見て、楽しさや一生懸命に取り組んでいる姿を肌で感じ、共感していただければと思います。
 - ⑥ 未就園のお子様気分転換したり遊んだりできるよう、部屋を開放いたします。途中で飽きてしまった場合等にご利用ください。

お分かりにならないことや、相談したいことなどがありましたら、小さなことでも遠慮なくお声を掛けてください。登園時は、子どもたちがおりますので、お話をすることができません。降園後をお願いいたします。

7 保健関係

- (1) 幼稚園での集団生活は、家庭での生活と異なり、慣れるまでは心も体も疲れます。規則正しい生活を心掛け、休息を十分とるようにしてください。
- (2) 登園前のお子さんの健康状態を確認し、体調が悪い時は無理せずに休ませてください。事故防止のため、原則として薬等を園でお預かりすることはできません。医師の診断により、保育時間内に投薬がどうしても必要な場合は、ご相談ください。
- (3) 毎月、「けんこうてちょう」をお渡しします。出席の状況や健康診断などの結果が記録されたものです。ご覧になりましたら、サインをして翌日、幼稚園に持ってきてください。尚、出欠の状況の「病気以外」の欄は、私用などで欠席した日数を記載します。
- (4) 食物や動物等のアレルギーのある方は、「アレルギーに関する疾病調査」に記載し、お知らせください。
- (5) 感染症に罹患した場合は、直ちに幼稚園に連絡をしてください。出席停止となります。医師から登園してもよいと言われるまで、自宅療養してください。
- (6) 自宅療養後、登園する場合は、医師から「治癒した」という診断があったことを、保護者の方から報告していただきます。医師による診断書は必要ありません。P.10、11にある『出席停止解除願い』をコピーするか、幼稚園のホームページ（下記QRコードよりアクセスできます）より印刷してご記入ください。（園でもお渡しできます。必要な場合は担任または職員室までお申し出ください。）

※本人がかからなくても、家族の方が強い伝染性（一種及び二種）の病気にかかった場合は、幼稚園に連絡をし、医師の指示に従ってください。



出席停止解除願い (インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症用)

千代田区立

園長

園児名

症状も回復し集団生活に支障がない状態になったので、出席停止の解除をお願いします。

年 月 日

発 症 日 ※インフルエンザの場合は発熱した日 ※コロナ無症状の場合は検査した日	年 月 日
受 診 日	年 月 日
休むよう 指示のあった期間	年 月 日 まで
医 療 機 関 名	

保護者署名(自署)

該当する病名に○をつけてください。

○	病 名	登園のめやす(登園を控える期間)
	インフルエンザ (A・B・不明)	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること(無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること。)

発症からの 日数	0日目 (発症日)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
月 日	/	/	/	/	/	/	/	/	/
その日の 最高体温									
解熱した日 症状が軽快し た日(○印)									

※必要事項を保護者が記入して、治癒後の登園日に提出してください。

※登園のめやすの数え方は、発症日を0日目とし、登園のめやすの期間を経過するまでです。順調に回復した場合は、治癒を確認するための再受診は不要です。(医師からの指示があった場合はそれに従ってください。)また順調に回復せず、登園のめやすの期間を経過しても、症状がある場合は再度受診をしてください。

年 月 日

保 護 者 様

千代田区教育委員会
園長

出席停止のお知らせ

お子さんが感染症に罹患されたと連絡をいただきました。つきましては、学校保健安全法第 19 条及び同法施行令により出席停止といたしますので、主治医から感染の危険がないと診断されるまで登園を見合わせてください。この措置は、お子さんに十分に休養を与え早期に治癒させるためと、他の園児や周辺地域への感染拡大を防ぐためのもので、出席停止期間は欠席扱いにしません。

なお、医療機関で登園が許可されましたら、登園の際に下記の「出席停止解除願い」を保護者が記入し提出してください。（医療機関の証明は不要です。）



出席停止解除願い

年 月 日

千代田区立

園長 殿

下記の病気で欠席しましたが、主治医より登園可能といわれましたので出席停止の解除をお願いします。

医療機関名	出席停止期間
診断医師名	年 月 日より 年 月 日まで

年 組 氏 名

保護者氏名

当てはまる病名に○をつけてください			
主 な 感 染 症	風疹（はしか）		急性出血性結膜炎
	風疹（三日はしか）		伝染性紅斑（リンゴ病）
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）		マイコプラズマ感染症
	水痘（水ぼうそう）		溶連菌感染症
	百日咳		ヘルパンギーナ
	咽頭結膜熱（プール熱）		帯状疱疹
	流行性角結膜炎		手足口病
	結核（結核性胸膜炎を含む）		感染性（ウイルス性）胃腸炎または流行性嘔吐下痢症
	腸管出血性大腸菌感染症		
	その他 : 病名「		」

- ・登園を再開される前に再度受診し、登園可能であるかどうかを確認してください。
- ・この感染症について園または教育委員会が、受診された医療機関に問い合わせする場合があります。
- ・感染症の出席停止期間等については裏面の資料をご覧ください。

学校感染症の出席停止基準

分類	病名	出席停止の基準	
第 1 種	※	治癒するまで	
第 2 種	インフルエンザ	発症後 5 日、かつ、解熱後 2 日（幼児 3 日）が経過するまで	
	新型コロナウイルス感染症	発症後 5 日、かつ、症状が軽快した後 1 日を経過するまで	
	百日咳	特有の咳が消失するまで、または、5 日間の適正な抗菌剤による治療が終了するまで	
	麻疹（はしか）	解熱した後 3 日を経過するまで	
	流行性耳下腺炎 （おたふくかぜ）	耳下腺・顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後 5 日を経過し、かつ、全身症状が良好となるまで	
	風疹	発疹が消失するまで	
	水痘（水ぼうそう）	全ての発疹が痂皮化するまで	
	咽頭結膜熱	主要症状が消失した後 2 日を経過するまで	
	結核	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	髄膜炎菌性髄膜炎		
第 3 種	コレラ	症状により学校医その他の医師が感染の恐れがないと認めるまで	
	細菌性赤痢		
	腸管出血性大腸菌感染症		
	腸チフス		
	パラチフス		
	流行性角結膜炎		
	急性出血性結膜炎		
	その他の感染症	溶連菌感染症	適正な抗菌剤治療開始 24 時間を経て全身症状が良ければ登校可能
		ウイルス性肝炎	A 型・E 型：肝機能正常化後登校可能
			B 型・C 型：出席停止不要
		手足口病	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身症状が改善すれば登校可
		伝染性紅斑	発疹（リンゴ病）のみで全身症状が良ければ登校可
		ヘルパンギーナ	発熱や喉頭・口腔の水疱・潰瘍を伴う急性期は出席停止、治癒期は全身症状が改善すれば登校可
		マイコプラズマ感染症	急性期は出席停止、全身症状が良ければ登校可能
帯状疱疹	病変部が被覆されていれば登校可。		
感染性胃腸炎 （流行性嘔吐下痢症）	下痢・嘔吐症状が軽快し、全身症状が改善されれば登校可能		

※ 1 第一種学校感染症：エボラ出血熱、クリミア・ゴンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト
 マールブルグ熱、ラッサ熱、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群（SARS）
 急性灰白髄炎（ポリオ）、鳥インフルエンザ（H5N1）

【幼稚園で事故にあった時】

- ・万一園内で事故が起き、医師の治療が必要な時には、幼稚園からご家庭に連絡します。日中に連絡が取れる連絡先を明確にしておいてください。「幼児指導資料」の裏面にご記入ください。
- ・お子様にかかりつけ医がある場合は、園へお知らせください。病院は保護者の方と相談して決めます。連絡のつかない時には園医、または、千代田区の学校緊急指定病院にて受診しますのでご了承ください。学校緊急指定病院は千代田区で契約しているため、初めての場合でも初診料はかかりません。

＜学校緊急指定病院＞

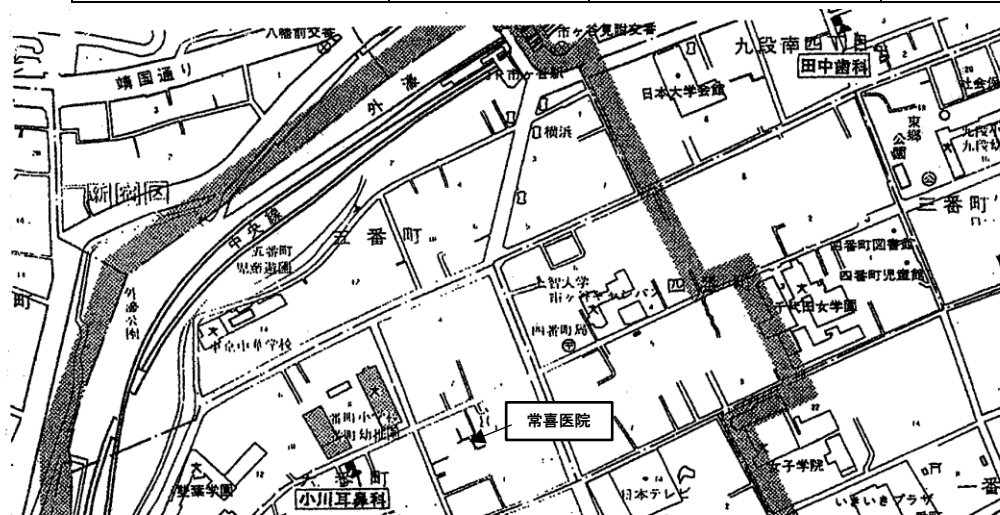
日本大学病院	千代田区神田駿河台 1－6 03－3293－1711
東京通信病院	千代田区富士見 2－14－23 03－5214－7111

【日本体育・学校健康センターの災害共済給付制度について】

- ・幼稚園の管理下においてけが等をして治療を受けた時は、治療費、見舞金が『日本体育・学校健康センター』から給付されます。
- ・『日本体育・学校健康センター』への加入手続きは区で行います。加入費用も、区で負担します。
- ・給付の対象となる「学校の管理下」と災害の範囲、給付を受ける手続きなどの詳細につきましては、「災害共済給付制度」のお知らせをご覧ください。

＜園医＞

園 医	氏 名	電 話	住 所
常喜医院	常喜 眞理	5226－7557	六番町 7－1 番町グロリアビル 1F
小川耳鼻咽喉科	飯ヶ谷 七重	3230－3319	六番町 7－36
島崎眼科	嶋居 瑞加	3589－3518	港区赤坂 5－4－8 クレールタイヨービル 8F
田中歯科医院	田中 久仁	3261－6996	九段南 4－3－7
薬剤師	岡田 怜	3261－0278	九段南 2－4－11



(令和6年2月現在)



8 幼稚園の行事

*感染症の流行や急な視察・訪問、関係諸機関等の都合により、やむなく行事を変更せざる得ないこともあります。その場合は早めにご連絡いたしますが、何卒ご了承くださいませようお願いいたします。

儀 式

<入園式>

- ねらい ・入園したことを知り、園生活に期待をもつ。(新入園児)
- ・入園式に参加し、新入園児を温かく迎える。(在園児)

<始業式・終業式>

- ねらい ・始業式…これから新しい学期が始まることを知り、期待をもつ。
 - ・終業式…学期が終わったことを知る。
 - 服 装 番町ポロシャツ・白シャツ・白ポロシャツ(白襟つきのもの)
ブレザー・セーター・カーディガン・ベスト等の上着(黒または紺)
ズボン(黒または紺) 白靴下
 - 持ち物 カバン 水筒 ハンカチ ティッシュ 上履き
- *変更がある場合は、各学期に連絡いたします。

<修了式>

- ねらい ・幼稚園生活が修了することを自覚し、成長した喜びを味わう。(修了児)
 - ・小学校への期待をもつ。(修了児)
 - ・修了式の意味が分かり、年長児を祝う気持ちをもつ。(在園児)
 - 内 容 5歳児が園長より修了証書を授与され、幼稚園の課程を修了したことを証します。
- なお、当日はたくさんの来賓をお招きし、保護者の皆様と共に修了を祝います。
詳細はお手紙にてお知らせいたします。

安全指導

毎月1回の安全指導日や日常生活の中で指導しています。麹町警察署の協力を得て交通安全の実地指導も行います。家庭と連携するために、親子での安全指導も実施します。幼稚園だよりにてお知らせしますので、ご参加ください。

- ねらい
 - ・安全な生活を営むために必要な習慣や態度を身に付ける。
 - ・心身の発達に応じた交通安全の習慣を身に付ける。
- 内 容
 - ・安全な生活ができるよう一人一人の安全能力を高めていくために毎月1回行います。
 - ・心身の発達に応じながら繰り返し指導し、身に付くようにしていきます。

<交通安全指導>

- ・交通ルールや安全な歩行の仕方

<防犯指導>

- ・誘拐等の犯罪から身を守るための知識や方法

<生活安全指導>

- ・遊具の使い方、遊び方
- ・用具、施設の使い方
- ・室内、園庭での遊び方
- ・その他幼稚園での過ごし方



避難訓練

- ねらい 火災や地震等、緊急時の必要な行動を知り、安全に避難できるようになる。
- 内 容
 - ・非常時の集団行動が速やかに、安全にできるようにします。
 - ・非常時の合図や指示が分かり、守って行動できるようにします。
 - ・緊急時に園児を保護者に引き渡す訓練を行います。
 - ・幼稚園では防災頭巾とヘルメットを用意しており、緊急時の状況に合わせて使い分けます。

- ・煙から身を守るため、ポケットのハンカチを使用する指導をしています。ハンカチは常にズボンのポケットに入れてください。
- ・上履き、通園靴は、常に足に合ったものを履かせてください。サイズが大きいと脱げやすく、大変危険です。
- ・訓練の実施日や内容について、幼稚園だよりで保護者の皆様にお知らせいたしますが、お子さんには訓練のため事前に話をしないようにご協力をお願いすることもあります。

○緊急時の対応について

- ・園舎は耐震工事・耐震検査が済んでおります。ご自身やご家族の安全を確保してから慌てず対応してください。
- ・番町小学校は地域の避難所に指定されています。毎年、避難所運営訓練を地域で行っているため、是非ご参加ください。

〈連絡配信システム「すぐーる」〉

- ・子どもの安全・安心情報や学年学級の連絡事項を迅速・確実に伝える手段の一つとして、専用アプリによる配信を主体とした連絡システム「すぐーる」を使用しています。

非常災害時の緊急降園や状況報告などにも使用しますので、スマートフォンの通知が表示されるようにしておいてください。

〈引き取り〉

- ・地震、災害、台風などの非常災害時に、お子さんを園に引き取りに来ていただく場合があります。その際、お子さんを安全かつ迅速に保護者に引き渡すため、『引き取り名簿』を作成します。

引き取り名簿記入

- ・引き取りに来ることの優先順位が高い方から、お名前をお書きください。（保護者の方も含めます）
- ・できる限り３人のお名前をお知らせください。
- ・非常災害時（引き取り訓練時）には、原則として引き取り名簿に書かれた方以外には引き渡しができません。

引き取り方法

- ① 緊急時の引き取り方法は、混雑を避けるため、幼稚園側の通用門からお入りいただき、出るという流れになります。
- ② お子さんの引き取りの際、緊急災害時は「引き取り名簿」に保護者または代理人として記入されており、写真のついている方にのみ、お子さんを引き渡します。その際、名簿にお引き取りに来た方のサインをいただき、お子さんを引き渡します。
小学校内にきょうだいがいる場合には、小学生のお子さんから順に引き取ってください。
また幼稚園内にきょうだいが場合には、上のお子さんから順に引き取ってください。
（小学生の学年毎の引き取り順については、学校の指示に従ってください。）
- ③ 避難場所を移動する場合には、正門・通用門に避難先を掲示します。

遠足

～5月の『親子遠足』を除き、遠足は子どもたちだけで出かけます～

- ねらい
- ・園内で経験できない自然事象や社会事象に目を向け、興味・関心をもつ。
 - ・団体行動を通して、集団生活のルールを身に付ける。
 - ・公共物を大切にする態度や、安全のための態度を身に付ける。

持ち物全てに分かりやすく、記名をお願いいたします。

○持ち物

- ① リュックサック・・・通園に使っているカバン。以下の持ち物が入るもの。
- ② 弁当・・・・・・・・・・おにぎり・サンドイッチなど、食べやすいもの。
- ③ 水筒・・・・・・・・・・カバンに入る大きさの軽量のもので、肩からかける紐があるもの。
幼児が自分で開閉できるもの。
※中身は、湯冷まし、お茶など。ジュース等甘味のあるものやペットボトルは禁止です。
- ④ 敷物・・・・・・・・・・幼児が自分一人ですぐに広げたりでき、一人で座れるサイズのビニル製のもの。
- ⑤ お手ふき・・・・・・・・通常使っているもの。
- ⑥ ランチョンマット・・・通常使っているもの。
- ⑦ ハンカチ、ティッシュ・ポケットに入れる。
- ⑧ 着替え・・・・・・・・下着、靴下、ズボン、シャツを、ビニル袋などの袋に入れる。汚れた服はビニル袋に入れて持ち帰ります。
- ⑨ 服装等・・・・・・・・平常の服装、通園帽、履き慣れた運動靴、雨天時の場合は傘。
長靴はご遠慮ください。

○その他

- ・登降園の時刻は、年齢・季節・行き先によって異なります。その都度、幼稚園だよりでお知らせします。
- ・雨天の場合は、原則として次のようになります。
◇校外学習バスの場合ー雨天でも場所を変更して実施。
◇徒歩の場合ー中止
- ★バス遠足の際は原則バス集合となります。バスの駐車場所は、小学校正門を出て左折して突き当たった通りのソニーミュージック側になります。（右図★参照）



【お願い】

- (1) 登園は時間厳守でお願いします。時間になりましたら出発します。
- (2) 登園前に少しでも具合が悪い時は、欠席させるようにしましょう。
- (3) 欠席の場合は、集合時間の20分前までに必ず「すぐーる」またはお電話でご連絡ください。
- (4) 家を出る前に、必ずトイレを済ませて来てください。
- (5) 当日の朝食は、消化のよいものを食べてくるようにしましょう。
- (6) 車に酔いやすい方は事前に担任にお知らせください。

健康診断・測定

- ・定期健康診断を4月～5月に実施します。

健診…内科・耳鼻科・眼科・歯科 / 測定…身長・体重

- ・歯科検診は、年間2回（春季・秋季）行います。
- ・体重測定は毎月、身長測定は学期初め（4・9・1月）と年度終わり（3月）、誕生月に行います。
- ・体重測定のに欠席した場合は、その月の測定は行いません。



【お願い】

- （1）自分で着脱できる衣服を着用させてください。
- （2）身長を測る日は、測りやすいような髪型にしてください。
(髪飾りや高い位置で結わえた髪型は、正しい測定ができません)
- （3）衣服には必ず名前を記入してください。(下着や靴下にも記名をお願いします)
- （4）身長・体重測定の結果は、「けんこうてちょう」に記入し、翌月初旬に配布します。ご確認ください。
- （5）内科・耳鼻科・眼科・歯科の結果は翌日に手紙を配布します。



※治療が必要と診断されましたら早めに受診し、治療済みの証明書を園にご持参ください。

水遊び開始日までに医師の許可がない場合は、水遊びには参加できません。

プール・水遊び

6月下旬から9月初旬まで水遊びをします。詳細は後日手紙を配布します。

○ねらい ・水の感触を楽しみ、心地よさや開放感を味わう。

- ・水に慣れ親しみ、喜んで遊ぶ。
- ・水に対する安全の決まりを知り、守る。

○内 容 （3歳児） ・幼稚園前庭にビニルプールを出して行います。

- ・少しずつ水に触れていきます。
- ※後半に幼稚園プールにも行く機会を設けます。

（4・5歳児） ・校庭の小学校プール横の幼稚園プールで行います。

- ・幼稚園の玄関前などで水遊びをします。
- ※5歳児は、小学校プールに入る機会を設けます。

親子で遊ぼう

有志のお父様方を中心企画や当日の運営を進めていただく、幼稚園と愛児会主催の行事です。親子の触れ合いを楽しんだり、保護者同士の交流を深めたりしながら、保護者の方と幼稚園の間に子育ての輪を広げていきましょう。

○ねらい ・一緒に遊んだり、話をしたりしながら、親子で触れ合う楽しさを味わう。

- ・様々な保護者と関わり、友達の保護者に親しみを感じる。
- ・保護者同士の交流を深める。

誕 生 会

誕生月のお子さんをお祝いする集会を毎月1回行います。誕生児には、色紙や学年の友達からのプレゼントがあります。

- ねらい
 - ・成長の喜びや自覚をもつ。
 - ・友達の誕生日を祝う気持ちをもち、みんなで一緒に祝う。
 - ・集会に参加し、一緒に活動する楽しさを味わう。
- 内 容
 - ・誕生児の紹介やインタビュー(名前・年齢など)
 - ・園長、友達(3歳児は教師)からのプレゼント
 - ・歌『誕生日のうた』『誰にだってお誕生日』
『ウキウキバースデー』など
 - ・おたのしみ
 - 4・5歳児はゲストティーチャーや園長によるおたのしみ
 - 3歳児はゲストティーチャーや担任によるおたのしみ
- 場 所
 - (3歳児) もも組保育室
 - (4・5歳児) 遊戯室

【お願い】 保護者の方に事前にお祝いのメッセージカードをお渡ししますので、ご協力をお願いいたします。

英語で遊ぼう

外国人講師が来園します。対象は全園児です。(3歳は3学期から行います)

- ねらい
 - ・外国人講師と触れ合い、親しみの気持ちをもつ。
 - ・外国人教師と一緒に遊びながら英語に親しみ、外国の文化に触れる。
- 内 容
 - ・日本以外の国があり、いろいろな人や言葉があることを知ります。
 - ・外国人講師に親しみの気持ちをもち、関わります。

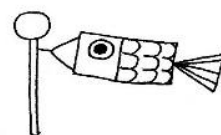


季節的行事

日本古来から伝わる伝統行事に触れ、季節の節目を感じたり、栽培物の生長や収穫に感謝したりします。

<こどもの日の集い>（5月）

- ねらい
 - ・日本の伝統行事に親しむ。
 - ・こいのぼりや兜を飾り、こどもの日の意味を知る。
 - ・学年ごとに製作活動を通してこどもの日に親しむ。
- 内 容
 - ・子どもたちの健やかな成長を願い、鎧かぶと、季節の菖蒲の花を飾ったり、各学年発達に応じてこいのぼりを作り飾ったりします。
 - ・由来などの話を聞いたり、歌『こいのぼり』を歌ったりします。



<カレーパーティー>（6月）

- ねらい
 - ・収穫した野菜を使って調理したり、食べたりして、楽しさや収穫の喜びを味わう。
- 内 容
 - ・子どもたちが育てた野菜等を使い、カレーライスを作ります。
 - ・当日使用する材料や調味料は事前にお知らせします。
 - ※野菜は自然物です。天候により収穫が遅れる場合は、実施時期が変更となることもあります。ご了承ください。
- 持ち物
 - 白いご飯を入れた弁当箱・スプーン・おしぼり・食べ終わった弁当箱を入れるビニル袋
 - ※カレーを味わって食べられるよう、おかず・果物は持ってこなくてもかまいません。
 - ※4・5歳児は、エプロン・三角巾・マスクを前日に持ってきます。

<七夕>（7月）

- ねらい
 - ・日本の伝統的な行事に触れ、七夕の由来に興味をもつ。
 - ・飾りを作ったり、自分の願い事を考えたりすることを楽しむ。
- 内 容
 - ・各学年の発達に応じた七夕飾りを作り、園内に飾ったり七夕に関する絵本やお話に親しんだりします。
 - ・由来などの話を聞いたり、歌『たなばたさま』を歌ったりします。3歳児は保護者の方と一緒に飾りつけを行います。

＜お月見＞（９月または１０月の十五夜）

- ねらい ・日本の伝統行事に親しむ。
・月の美しさを知り、団子や収穫物、すすきを飾るなどして、お月見に興味をもつ。
- 内 容 ・お月見やお月見団子、収穫物、すすきなどの由来について知り、伝統行事に親しみます。
・お月見団子作りやお月見製作をしたり、お月見の歌を歌ったりします。

＜焼き芋パーティー＞（１１月）

- ねらい ・焚火の様子を見たり火の温かさを感じたりし、焼き芋の雰囲気味わう。
・（いろいろな人と触れ合いながら、）焼き芋をしたり食べたりすることを楽しむ。
- 内 容 ・焼き芋をするための場を作ったり、サツマイモをアルミホイルで巻いたりして、焼き芋ができるように準備をします。
・園庭で火をおこし、火の温かさを感じたり雰囲気を味わったりしながら、焼き芋を楽しみます。

【原材料】サツマイモ

＜豚汁パーティー＞（１２月）

- ねらい ・収穫した野菜を使って調理して食べ、収穫の喜びを味わう。
・異年齢の幼児とのかかわりを楽しむ。
・調理に必要な食材の買い物に行き、地域のお店の人に親しみをもち、調理への期待を高める。（５歳児）
- 内 容 ・各学年が収穫した野菜や、５歳児が自分たちで買いに行った食材を調理して食べます。
※野菜は自然物です。天候により収穫が遅れるなど、時期が変更となることもあります。
ご了承ください。
- 持ち物 エプロン・三角巾・マスク・お椀・お椀を入れるビニル袋・お箸またはフォーク
ランチョンマット・ごはんやおにぎり
※豚汁を味わって食べられるよう、おかず・果物は持ってこなくてもかまいません。
※お椀には必ず側面に記名をし、ビニル袋に入れてください。

＜お米パーティー＞（12月）

- ねらい ・収穫したお米を皆で食すことを楽しみ、収穫の喜びを味わう。
・お米が口に入るまでの過程を知り、農家の方の苦勞を知ったり感謝の気持ちをもったりする。
・3、4歳児にごちそうすることで、喜んでもらう嬉しさを味わう。
- 内 容 ・5歳児が5月初旬に田植えをしてお米を育て、脱穀・粳攪りを行います。釜で炊いておにぎりを作ります。
・炊き立てのご飯の味や香りを楽しみながらいただきます。
- 持ち物 エプロン・三角巾・マスク

【原材料】米



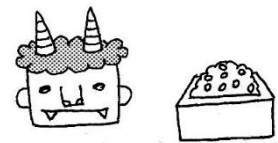
＜ポップコーンパーティー＞（1月）

- ねらい ・栽培、調理、食す経験を通して、楽しさや収穫の喜びを味わう。
・他学年にごちそうし、喜んでもらう嬉しさを味わう。
- 内容 ・収穫したトウモロコシを使って5歳児が調理したり、3・4歳児にふるまったりして食し、収穫の喜びをみんなで味わいます。
- 持ち物 エプロン・三角巾・マスク

【原材料】トウモロコシ・食塩・サラダ油

＜節 分＞（2月）

- ねらい ・節分の由来や豆まきについて知り、伝統行事に親しむ。
・節分の集いや豆まきに参加することを楽しむ。
- 内 容 ・節分、豆まきの意味や由来についての話を聞いたり、節分の歌を歌ったりします。
・自分で作った枡に豆を入れ、豆まきをします。



＜ひな祭り＞（3月）

- ねらい ・ひな人形を見たり、ひな祭りの由来を知ったりして伝統行事に親しむ。
・ひな人形を工夫して作り、ひな祭りに親しむ。
- 内 容 ・学年ごとにひな人形を作ったり、ひなあられを食べたりします。
・ひな祭りの由来についての紙芝居や絵本を見たり、ひな祭りの歌を歌ったりします。

アレルギーによる事故を防ぐため、園で食べる物の素材、成分については事前にお知らせしますので、必ず事前にご家庭で食べていただきますよう、お願いいたします。

親子スポーツデー

- 時 期 10月中旬頃の土曜日 ※雨天決行
- 場 所 番町小学校 校庭 (雨天時は、番町小学校講堂)
- ねらい (3歳児)・みんなと走ったり踊ったりすることを楽しむ。
(4歳児)・保護者や友達と一緒に体を動かすことを楽しみ、自分の力を出して取り組む。
(5歳児)・力一杯走ったり、伸び伸びと体を動かしたりすることを楽しむ。
・様々な人に親しみの気持ちをもってかかわり、見たり、応援したりして、共に集うことを楽しむ。
・司会や係などの役割を担い、自分たちで作り上げていく楽しさや達成感を味わう。
- 持ち物 水筒 (かけられるように紐をつけてください)・ハンカチ・ティッシュ
- 服 装 番町ポロシャツまたは白のポロシャツ (長袖、半袖どちらでも可)・外履き・動きやすい紺または黒の半ズボン・カラー帽
※プログラムの内容、取り組みの様子などは、後日手紙を配布いたします。

保護者の方には親子競技や保護者競技にも参加していただき、お子様と一緒に楽しんでいただきます。そのため、当日は動きやすい服と運動靴にてご来園ください。

番町子ども劇場

- ねらい (3歳児)・自分なりの方法で役になって伸び伸び表現することを楽しむ。
・歌うことを楽しむ。
- (4歳児)・自分の好きな役になりきって表現する楽しさを味わう。
・友達と一緒に歌うことや楽器の演奏することを楽しむ。
- (5歳児)・役に必要な言葉や動きを自分なりに考えたり、友達と相談したりしながら学級の友達と協力して一つのものを作りあげる喜びを味わう。
・曲調を感じながら歌ったり演奏したりすることを楽しむ。
- ※なお、プログラムは、学級での取り組みの様子と一緒に伝えたいと思います。
- 時 期 12月中旬の土曜日(保護者鑑賞日)
※園児鑑賞日は保護者鑑賞日の前日(金曜日)です。
- 場 所 番町小学校 講堂
- 持ち物 水筒 (かけられるように紐をつけてください)・ハンカチ・ティッシュ
※なお、学年ごとに劇の役によって必要な衣装等がある場合は、各学級の担任よりお知らせいたします。何卒ご協力いただけますようお願いいたします。
- 服 装 番町ポロシャツまたは白シャツ、白ポロシャツ(白襟つきのもの)
ズボン (黒または紺)・白靴下



劇遊びや楽器遊び、合奏など、各学年の発達に応じた表現を、子どもたちが友達と一緒に楽しんだり真剣に取り組んだりする姿を、是非ご覧ください！

小さな図書館

千代田区図書館より図書館司書の先生が毎月2回程度、来園します。子どもたちに絵本の読み聞かせや手遊び、絵本の扱い方を指導していただきます。また、絵本の修理・整理もしていただきます。

- ねらい
 - ・絵本の読み聞かせを通して、想像力や言語力などを育む。
 - ・絵本の扱い方を知り、絵本を大切にする心を育む。
- 内 容
 - ・各学級で絵本の読み聞かせや、手遊びをして楽しみます。
 - ・絵本の扱い方について知り、大切に扱います。
 - ・コーナーに掲示されている時期や季節に合った絵本に関心を持ちます。

(例：春の絵本、お正月の絵本 など)
- 来園日 毎月2回程度(日にちは幼稚園だよりにてお知らせします。)



保護者会、個人面談、園公開、保育参観、保育参加 等

幼稚園での教育を保護者の方と共有する機会です。日程については年間行事予定、幼稚園だよりをご覧ください。

- ねらい
 - ・幼児期の発達や幼稚園教育についての理解を深める。
 - ・幼稚園の生活や行事について見通しをもつ。
 - ・幼稚園と家庭との連携を深め共育を推進する。
 - ・親子で一緒に遊び、かわりを深めたり保護者同士の交流を深めたりする。
 - ・広く地域に幼稚園を公開し、番町幼稚園の教育を知っていただく。

子育て相談

子育ての不安や幼稚園生活で気がかりなことありませんか？

番町幼稚園ではスクールカウンセラーの先生、巡回アドバイザーの先生が、子育てを応援していただきます。どんな小さなことでも、お気軽に声をおかけください。

スクールカウンセラー

- ・主な内容…子育てについての悩み
- ・来園頻度…月に4日程度

巡回アドバイザー

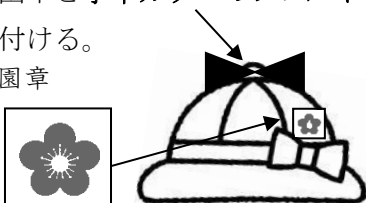
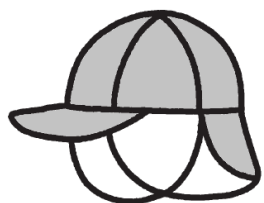
- ・主な内容…お子さんの発達について
- ・来園頻度…月に1日程度

面談を希望される方は担任までお知らせください。面談時間はお一人1時間弱です。

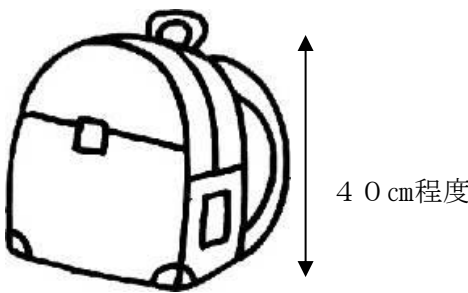
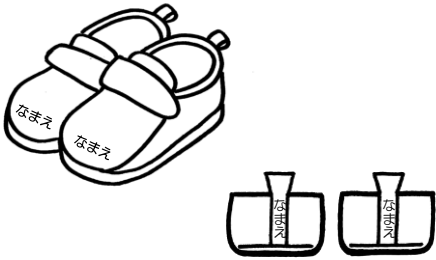
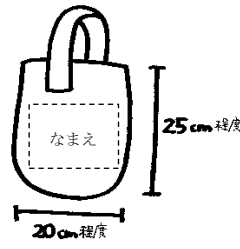
※来園日は、各月の幼稚園だよりでお知らせいたします。

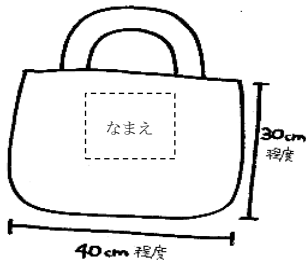
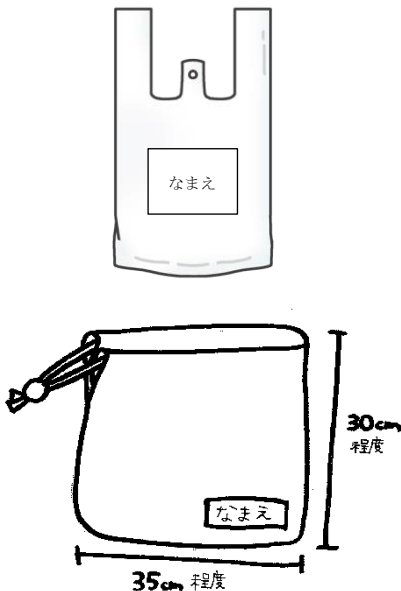
9 園生活に必要な用品（園で用意するもの）

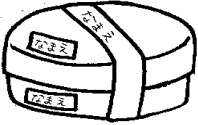
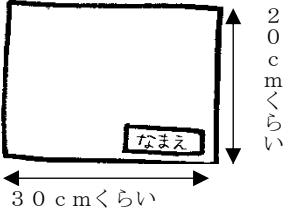
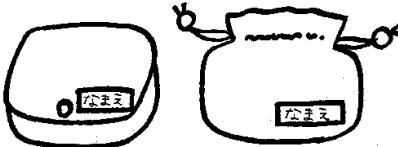
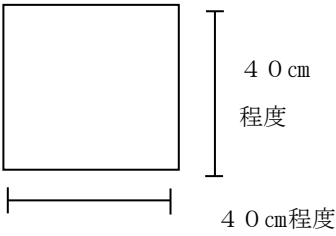
○ 園に持ってくるものや身に付ける物には、すべて氏名を書いてください。

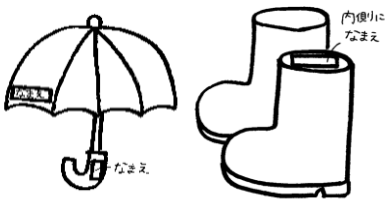
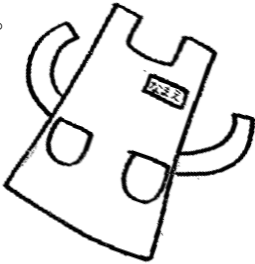
品 名	記名の方法 その他	取 扱 い
通園帽子	- 油性マジックで内側に氏名を書く。 - 園章と学年カラーのフェルトを縫い付ける。  園章 ＜学年カラー(フェルトの色)＞ 3歳もも組…………赤 4歳さくら組…………桃 5歳うめ組…………黄緑	- 帽子は区より支給されます。 - 園章は、愛児会からのお祝いのプレゼントです。 - 通園帽子、園章、学年カラーのフェルトは入園式の日にお渡しします。 - 通園の際に必ず着用してください。 - フェルトは毎年、進級する際に付け替えます。 *通園帽子は3年間使用します。紛失された場合は、園にご相談ください。
カラー帽子	カラー帽子の裏側（白い面）、日よけのタレ部分にも記名する。 	- 入園式の日にお渡しします。 - 戸外で遊ぶ際に使用します。 - 金曜日に持ち帰ります。洗濯をして月曜日に持ってください。 *3年間使用します。そのため、入園年度によって色が異なります。 ＜カラー帽子の色＞ R 6年度入園（もも組）…藤色 R 5年度入園（さくら組）…橙色 R 4年度入園（うめ組）…水色
クレヨン	ケースと、クレヨン一本一本に記名する。	- 入園式の日にお渡しします。 - 愛児会からのお祝いのプレゼントです。
はさみ	ケース、はさみの両方に記名する。	- 入園式の日にお渡しします。 - 愛児会からのお祝いのプレゼントです。
名 札	幼稚園で記名、保管します。	- 学年カラーの名札を入園式の日にお渡しします。 - 登園後、上着の左胸に付けます。 - 降園前に外し、幼稚園で保管します。

園生活に必要な用品（ご家庭でご用意いただくもの）

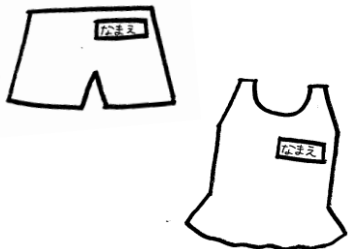
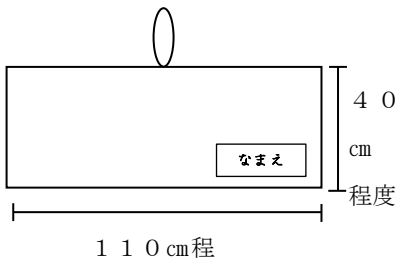
品 名	記名の方法 その他	取 扱 い
カバン ＊リュック サック型	・ 下図くらいの大きさ、もしくはやや大きめのものが適当。 ※<u>胸にプラスチックバックル（肩紐がずり落ちないように固定できるもの）などがついているものをご用意ください。</u>  40 cm程度	・ 毎日持ってきます。 ・ お弁当・水筒などがゆったりと入り、<u>子どもが自分で出し入れしやすいものにしてください。</u>また、お子さんが自分で開閉できるものが望ましいです（ひもで結ぶタイプは不可）。 ・ <u>肩ひもの長さ</u>が成長によって調整できると便利です(細い肩ひもは、肩に食い込んで痛いので不可)。 ・ キーホルダーをつける際は、大きすぎたり壊れやすかったり、引っかかりやすいものは避けてください（光る物や音の出る物などは不可）。自分のカバンだという目印にする程度で、<u>一つのみ</u>にしてください。
上履き	・ つま先または前のどこかと、かかとの2ヵ所に記名する。 	・ <u>白を基調とし通園靴とはっきり区別ができるもの</u>にしてください（<u>ひも靴は不可</u>）。 ・ 毎週金曜日に持ち帰り、洗って月曜日に持ってきてください。 ・ 記名が薄くなったら書き直してください。 ・ 足に合うサイズを用意してください。 ＊忘れた場合は、園のものをお貸しします。洗って返却をお願いします。
上履き袋	上履きが一足入る大きさ。  25 cm程度 20 cm程度	・ 金曜日に上履きを入れて持ち帰り、洗濯をして月曜日に持って来ます。 ・ 3年間使用することを考慮して大きめのものをご用意ください。 ＊名前は防犯上、上履き袋の内側に記名してください。
砂場用靴	・ 上履きと同様に記名する。 	・ 水に濡れたり、泥んこになったりしてもよいものにしてください。（<u>サンダル、長靴、無地の白い靴は不可</u>） ・ 砂場で遊ぶ時に使います。 ・ 脱ぎ履きしやすいものにしてください。 ・ 基本的に、園の靴箱に置いておき、汚れたら持ち帰ります。

品 名	記名の方法その他	取 扱 い
通園靴	・内側に記名する。 	・一人で脱ぎ履きしやすく、足に合った運動靴にしてください（サンダル、革靴、ひも靴、ブーツ等は不可）。
スモック	・分かりやすい場所に記名する。 ・フックにかけられるよう、ひもやループを付けてください。 	・絵の具や粘土など、汚れを気にせずに活動できるように着用します。あまり厚手でない布地で、ゆとりのある大きさのものが望ましいです。 ・頭からかぶることができるよう、首周り袖口はゴムを入れてください。 ・丈は膝が隠れる長さが望ましいです。
手さげ袋		・幼稚園に置いておき、必要に応じて作品等を持ち帰ります。 ・キルティングなど少し厚手の布地のものが望ましいです。 *名前は防犯上、手さげ袋の内側に記名してください。
着替え袋	 ・出し入れが簡単にできるよう、ひもを通す部分にはゆとりをとると良い。	・記名した大きめのビニル袋2～3枚(子どもが自分で入れやすいスーパーの袋など) ・着替え一式 (下着、靴下、ズボン、Tシャツなどの上着) 各2組程度・幼稚園に置いておきます。 ・上記のものを着替え袋に入れて園に持ってきてください。 ・幼稚園で着替えをし、衣服を持ち帰った時は翌日に補充の衣服を持たせてください。 ・幼稚園の着替えを使用した場合は洗ってお返しください。また、下着（パンツ）は新しいものを差し上げていますので、同じサイズの<u>新しいものをお返しください。</u> ・着替え袋の中の着替えは、気候に合わせて随時入れ替えていただきます。

品 名	記名の方法その他	取 扱 い
弁当用品 ・お弁当袋 ・お弁当箱 ・ゴム ・はし ・はし入れ ・おしぼり ・ランチョンマット ・ナフキン (4・5歳)	<弁当箱・ゴム>  ・ゴムなど小さいものにも記名する。 <ランチョンマット> ・A4（幼稚園のしおりの大きさ）くらい  <弁当袋>  <ナフキン> 	・デザートは栄養面からフルーツのみ可です。 ・<u>ふりかけは保護者の方がご家庭でご飯にかけてお持ちください。</u> ・お弁当の袋は出し入れしやすい大きさを用意してください。 ・弁当の内容や年齢に応じて、スプーンやフォークを入れてください。 ・おしぼりは、タオルハンカチ等を湿らせ記名したビニル袋に入れてください。 <u>（ケースを使用する場合は、自分で開閉できる物）</u> ・ナフキンは薄手のものが結びやすいため望ましいです。 * 5歳児は、お弁当袋でなく、ナフキンでお弁当箱を包みます。 * 4歳児は、お弁当袋からナフキンでお弁当を包むように少しずつ移行していきます。ナフキンの使用始めは、担任よりお話しします。 アレルギーによる事故を防ぐため、お弁当に入れる物は、必ず事前にご家庭で食べたことのある物を入れてください。
水筒	・フックに掛けられるように、肩ひもやケースに入れるなど、<u>ひもを付けてきてください。</u> ・園では、学級ごとにフックに掛けます。 	・毎日カバンの中に入れて、持ってきます。 ・水筒の中身は、お茶または水を入れてください。（甘いもの、スポーツドリンクは不可） ・水筒本体に飲み口が付いているものをご用意いただき、コップ付きのものは避けてください。 ・水筒を忘れたり、足りなくなったりした場合は、幼稚園で用意したお茶または水を飲みます。

品 名	記名の方法その他	取 扱 い
雨傘 レインコート 長ぐつ	・ 記名する。 	・ 雨傘は自分で開閉したり、巻いて止めたりできるように練習してください（折りたたみ傘は不可）。 ・ レインコートは、フックにかけられるよう、ひもを付けてください。
エプロン 三角巾 マスク	<エプロン> ＊マジックテープで止められるものもあります。  <三角巾> ＊結び目がゴムになっているものもあります。  <マスク> ＊記名する。 	・ カレーや豚汁パーティ、各学級で育てた野菜などを調理する際に使用します。 ・ 使用する際は、事前にお知らせいたします。 ・ 子どもが自分でつけ外しできるものをご用意ください。

<プール・水遊び> ※6月下旬から9月初旬までプール・水遊びをします。

品 名	記名の方法その他	取 扱 い
プールバック	・ 記名する。	・ 水着、タオル、水泳帽子を入れます。 ・ ビニル製で濡れてもよいものにしてください。
水着	・ 記名する。 	・ 自分で脱ぎ着できるものにしてください。 ・ 安全のため、<u>フードが付いていないもの</u>をご用意ください。 ・ 男児はパンツ、女児はワンピースまたはセパレーツ型が望ましい(お腹の出るビキニタイプのものは不可)。 ・ 男児の水泳のパンツのひもは、ゴムひもにしてください。 ・ ラッシュガードを使用しても構いません(自分で着脱できるもの)。
水泳帽子	・ 記名する。 	・ 色、柄などは自由です。 ・ 安全のため、<u>つばや紐がついている物はお避けください。</u> ・ お子さんが自分でかぶれるものをご用意ください。
タオル	・ 記名する。 	・ <u>掛けられるようにタオルの中央にループを付けてください。</u> ・ 髪や体を自分で拭きます。 ・ スポーツタオルが望ましいです(扱いにくい<u>ため大判のものや厚地のもの、また、ラップタオルや帽子付きのものは不可</u>)。
ビーチサンダル	・ 記名する。	・ 動きやすいもの、お子さんが自分で履けるものをご用意ください。 ・ プール遊びの期間中は園で保管します。夏休み中は持ち帰ります。
ビニル袋	・ 記名する。	・ 濡れた水着や水着帽子を入れます。

10 幼稚園での服装について

- ・幼稚園では、次の点に配慮した衣服を着用してください

- 自分で脱ぎ着ができる衣服
- 身体を動かして遊ぶのに適した衣服
- 汚れてもよい衣服

※裏側の分かりやすい箇所に氏名を書いてください。

※お子さんの体調や季節等に合わせて調節してください。

上衣について

- ・安全面を考え、肩や後ろにボタンやファスナーの付いた衣服はご遠慮ください。

- パーカーはフードが遊具に引っかかりやすいため不可
- 袖口は自分で袖まくりができる物
- 袖口がボタンではない物
- 袖口がゴムのタイプ等で袖をまくった時に落ちてこない物
- 砂場でしゃがんだ時に裾が下につかない物（チュニックは不可）

ズボンについて

- ・安全面を考え、スカート、チュニック、スカッツ、キュロットはご遠慮ください。またサスペンダーやオーバーオール（サロペット）についてもトイレの際、子どもが扱いにくいいため不可です。

- ハンカチやティッシュが入るポケットのある物

※自分で扱える場合は付けポッケの使用も可。

- ウエストがゴムの物
- ズボンの裾に飾り紐がついたものは遊具に引っかかりやすく危険なため不可

上着・コートについて

- ・登降園時に着てきた上着を、外遊びの際に使用することもあります。

- 汚れてもよい物
- 動きやすい物
- フードの付いていない物

上着・コート類にはロッカーなどに掛けるためのループを付けてください。



その他

- ・髪の高いお子さんは、必ず束ねてください。髪が遊具などにかからまり思わぬ事故になることがあります。また、髪のリボンやゴムはとがっている物や大きいもの、ヘアピンなど取れやすいものは避けてください。
- ・靴下を着用してください（お子さん自身で着脱ができない場合タイツはご遠慮ください。）。

1 1 預かり保育（そら組）について

〔目 的〕 家庭での子育てを支援するため、幼稚園の保育時間終了後にお子さんをお預かりします。保護者の皆様がゆとりをもって生活するための支援制度ですので、お子さんをお預かりする理由は問いません。何か用事があったり、病気になったりしてお子さんをどこかに預けなければならない時に、近所の人に頼む・家族で調整するなど、いろいろな方法がある中での選択肢の一つとお考えください。

なお、預かり保育は子育て支援の一環として行うものです。「友達と一緒に遊びたい」等、お子さんの希望によって申し込みをされることはご遠慮ください。

〔内 容〕 家庭的な雰囲気の中で、一人一人の幼児が安心して遊んだり、生活したりできるようにしていきます。正規の保育時間の続きではなく、家庭で遊んでいるような遊びを個々の興味に応じてできるようにします。

〔場 所〕 そら組保育室（2階奥の保育室）

〔対象者〕 本園に在籍し、その保護者が希望する全園児が対象となりますが、体調、疲れなども踏まえ、無理のない利用をお願いします。

3歳児は、弁当の始まる5月中旬より始まります。

〔保育者〕 そら組担当の保育者2名が専任で保育にあたります。

〔人 数〕 安全管理上、1日25名まで。安全な保育ができるようご協力をお願いします。

申込みが定員を超えた場合

* 定員を超えた場合は「キャンセルのお願い」の掲示をいたします。

キャンセルあるいは日程変更が可能な方は、お申し出ください。

安全に預かり保育ができるようご協力の程よろしく願いいたします。

〔実施日〕 月～金曜日の5日間行います。

* 祝祭日・都民の日・開園記念日・振替休業日・長期休業日等、幼稚園で正規の保育を行わない日は、お休みになります。ただし、夏季休業日は、幼稚園の指定する日（10日程度）に実施します。

* 始業式・終業式・修了式、区内の研究会、園行事の前日準備など、園長が定めた日もお休みになります。

〔時 間〕 正規の保育終了後から１６時３０分までの間の１時間単位。

夏季休業中は９時から１６時３０分。

＊料金は、区の規定により１時間単位となっています。

＊保育終了後からの参加をお願いします。一度降園し、再登園してからの参加はできません。

〔お迎えの方法〕

＊お迎えの時間は、次の時間帯に限らせていただきます。

月・火・木・金曜日

①１４：５０～１５：００ ②１５：５０～１６：００ ③１６：２０～１６：３０

水曜日

①１３：３０～１３：４０ ②１４：３０～１４：４０ ③１５：３０～１５：４０

④１６：２０～１６：３０

遊んでいる子どもたちの安全管理などもありますので、お迎えの時間を上記のように指定させていただきます。

＊幼稚園の玄関にお迎えに来てください。

＊指定の用紙に、利用時間、お迎えの方のサインを書いていただきます。

＊お迎えの時間は必ず守っていただきますようお願いいたします。

最終のお迎えは１６時３０分までに、玄関を出られるように来てください。片付けや翌日の準備がありますので、よろしくお願いします。

＊預かり保育のお迎えの時は、通用門にてインターフォンを押してください。その際は、そら組にお迎えにいらした旨と、学級、お名前をお伝えください。

＊お迎えの時間は、放課後こども教室の児童が、校庭で遊んでいる時間帯です。児童と皆さま双方の安全のため、また、放課後こども教室の活動の妨げにならないよう、校庭の端を通過して来てください。

＊幼稚園の個人面談のために利用される方は、面談を終了した時間にお迎えをされて結構です。

＊お迎えが遅れる際は、園にお電話してくださるようお願いいたします。

〔料 金〕 １時間１００円です。原則としては、降園時間から計算されます。

＊個人面談などで降園時間が変わる場合は、利用料金が変わりますのでご承知おきください。

初めて利用される方

料金は口座振替（自動払込）です。事前に口座振替の申込みをお願いします。

必要な方は、職員室に用紙がありますので取りにいらしてください。

〔申込みについて〕

- *園から配信する「すぐーる」にて予約を受け付けます。期日までに申し込んでください。
- *事前に人数を把握する必要がありますので、前週、水曜日を、申込み締め切りとさせていただきます。（原則として、締め切り以降の申込みは受け付けません。）
- *申込み日時は、お忘れのないようにスクリーンショットやメモなどして控えて頂きますようお願いいたします。
- *病気や急な用事など、やむを得ない事情で申込み締め切り日以降に、預かり保育が必要になった場合には、園長または担任にお申し出ください。
- *預かり申込みをキャンセルする場合は、申込み締め切り前でしたら、「すぐーる」にて、その後はメモでお知らせください。また、登園以降の際は電話でご連絡ください。

〔おやつ〕

- *15時10分頃から、おやつを食べます。その時間までご利用される方は、ご家庭より、おやつを持参してください。（15時までに迎えに来られる場合は必要ありません。）

おやつの内容

おやつは、お子さんに適当な量を、タッパーなど小さなプラスチック容器に入れて持たせてください。

- * 必ず容器に記名して持たせてください。記名がないと誰のおやつかわからなくなります。
- * 登園後、おやつを集めますので、お弁当と区別できるようにしてください。

〈持たせては困るもの〉

- ・ 長く口の中に残るもの（飴・キャンディー・ガムなど）
- ・ 喉に詰まる恐れのあるもの（ゼリー・ハイチュウなど）
- ・ 溶けやすいもの（チョコレートなど）
- ・ 傷みやすいもの
- ・ 棒つき・おまけ付きのもの
- ・ ジュース
- ・ 常温で保存ができないもの

小さなお子さんにとっておやつは心身の成長に欠かせないものです。栄養源となるものを持たせてください。

- * 冷蔵庫ではお預かりできませんので、傷みやすいものはお控えください。

- * 子どもたちは集団で過ごす時間が長くなると、その疲れから、けがやトラブルが多くなりがちです。園でも、それぞれのペースでゆったりと過ごせるよう配慮していきますが、ご家庭でも、前日にはゆとりをもった生活をしたり、朝、お子さんの様子を丁寧に見たりして、無理なく参加できるようご配慮ください。

1 2 番町幼稚園の歌

空にむかって

作詞 佐藤 雅子
作曲 中田 喜直

- 1 空にむかって ぐんぐんのびる
梅のしんめが かがやくように
こころもからだも おおきくそだつ
みんなげんきで
やさしい子 あかるい子
番町幼稚園
- 2 はるにむかって 一ばんさきに
梅のつぼみが ふくらむように
あしたをゆめみる えがおがひかる
みんななかよく
やさしい子 がんばる子
番町幼稚園

♩ = 96 拍 げんきよく、うつくしく

佐藤 雅子 作詞
中田 喜直 作曲

そらにむかって ぐんぐんのびる うめのしんめが かがやくように
はるにむかって いちばん さきに うめのつぼみが ふくらむように

こころもからだも おおきくそだつ みんな げんき でき
あしたをゆめみる えがおがひかる みんな なかよく

やさしいこ あかるいこ ばん ちようよう ちえ ん
やさしいこ がんばるこ

おひさまにこにこ

作詞 北条 誠
作曲 杉原 雅之

- 1 おひさま にこにこ 笑ってる
おはようさんと おかの上
今日も一にち 仲よしね
たのしい 番町幼稚園
- 2 小鳥がないてる うたってる
みんなこいこい まけないぞ
げんきな声で うたおうね
ぼくらの 番町幼稚園
- 3 お花がきれいに 咲いている
みんなの胸にも うめのはな
エンジのバッチが 咲いている
わたしの 番町幼稚園
- 4 お星さまキラキラ光ってる
お休みなさいと 光ってる
あしたもげんきに いきましょうね
みんなの 番町幼稚園

明るく ♩ = 118

北条 誠 作詞
杉原 雅之 作曲

お ひ さ ま に こ に こ わ ら っ て る
こ と り ま が な い て る う た っ て る

お は よ う さ い と お か の う え
み ん な こ い こ い ま け な い ぞ

き ょ う も い ち に ち な か よ し ね
げん き な こ え で う た お う ね

た ほ の し ら い の ば ん ち ょ う よ う ち え ん